

■LISP ファイル「Right.lsp」「Left.lsp」のツールバー登録方法

下記のとおり、手順をご案内致します。

1. 「Right.lsp」「Left.lsp」をそれぞれ任意のフォルダへ格納します。

例)

C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V13x64\ja_JP\Support

2. BricsCAD を起動し、メニュー内[ツール]-[カスタマイズ]をクリックします。

※カスタマイズダイアログが表示されます。

3. ダイアログ内[ツールバー]タブをクリックします。

4. 左側ツリーより[BRICSCAD]を右クリックし、表示されるメニューより[ツールバーを追加]をクリックします。

※ツールバーを追加ダイアログが表示されます。



5. ダイアログ内タイトルへ、任意の名称を付けて[OK]をクリックします。

※BRICSCAD ツリー下側へ名称が追加されます。

6. 追加された名称を右クリックし、表示されるメニューより[ツールを追加]をクリックします。

※ツールを追加ダイアログが表示されます。

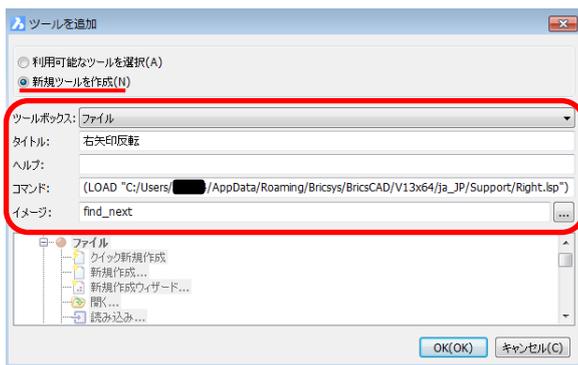
7. ダイアログ内上部ラジオボタン[新規ツールを作成]を選択し、任意の[タイトル]入力、イメージの選択をします。

8. [コマンド]へ下記の内容を入力します。

(LOAD " C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Bricsys\BricsCAD\V13x64\ja_JP\Support
¥Right.lsp ")

※上記 「”」内は、手順 1. で格納したファイルパスとなります。

※0を含め、前後に空白などが入らないよう入力願います。



9. [OK]をクリックし、ツールを追加 ダイアログを閉じます。

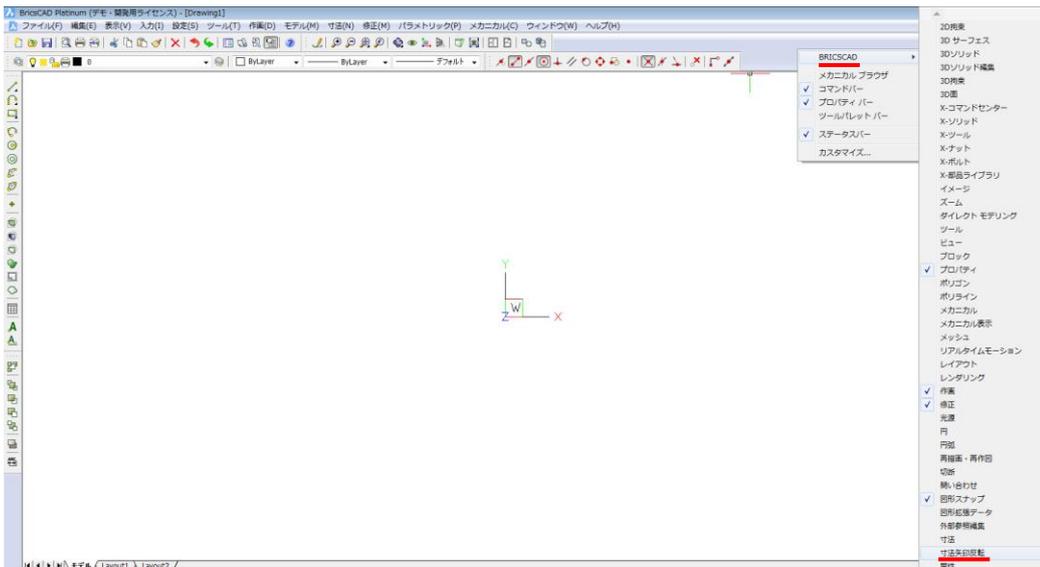
10. つづけて上記、手順 6. から手順 9. を未登録 LISP にて行います。



※完了後は[OK]をクリックし、カスタマイズダイアログを閉じます。

■ ツールバーの表示方法について

- 1 1. 上部メニューツールバーアイコン上を右クリックし、[BRICSCAD]へカーソルを合わせます。
- 1 2. 表示されるメニューより、上記手順 5. にて入力した名称をクリックします。



※作成したツールバーが表示されます、アイコンをクリックし寸法の反転動作をご確認ください。



(補足)

- ・ファイルパスを参照して LISP を実行します。そのためファイル移動を行うと実行不可となります。
- ・手順 8. が上手くいかない場合、実際に格納先より LISP を BricsCAD へドラッグ&ドロップし、コマンドラインへ表示される内容を控え、ダイアログ内[コマンド]へ貼付を行い動作ご確認ください。